

# みんな de 防災

茅ヶ崎市東海岸南四丁目  
自主防災会広報誌  
第30号 令和7年・冬号

みなさんこんにちは。時が経つのは早いもので、もう12月、令和7年の最後の月です。

あの熱—い夏がようやく終わったかなと思ったら、すぐに年末を迎えた、そんな気分です。

さて、今年も色々とありましたが、まずは何ととっても7月30日に津波警報が出されたことでしょうか。南4丁目内では、東小、一中、ネオサミットに避難された方がいました。その際に犬や猫などのペットを連れていた方は、それぞれの施設管理者の判断で場所を指定して、ペット同伴の避難も可能であったようです。ペットを連れての避難は、今後の課題であると認識しました。何はともあれ、実際に津波による被害がなかったことが良かったです。

しかし、今後も地震や津波、富士山の噴火など、様々な自然災害の発生が想定されています。まずは、ご家庭における「自助」、ご近所などで助けあう「共助」。これら2つを確実に行之、役所からの救援である「公助」を待ちましょう。そのためには、普段からのご近所のつながりが重要です。当自主防災会では、「餅つき大会」などを開催し、このようなイベントを通じて、地域のつながりをより強くし、安全・安心でそして楽しい地域づくりを進めていきたいと考えております。

## 第21回自治会祭り 南四丁目餅つき大会 防災と親睦の集いを開催 ～ お手伝いもよろしくお願いします ～

1月18日(日) 11時～ 場所:東海岸小学校 (荒天中止)

今回はお正月の開催となります。

つきたてのお餅が、きな粉、あんこ、磯部巻き、お雑煮で食べ放題。綿菓子、ポップコーンもすべて無料【タダ】で、餅つき体験もできます。数に限りがあるので、お誘い合わせのうえ早めのご来場がおすすめです。

この機会に、ご近所と仲良くなって“いざ”という時に助け合える関係をつくりましょう。

★お手伝いも募集しています。ぜひご協力をお願いします。楽しいですよ！★



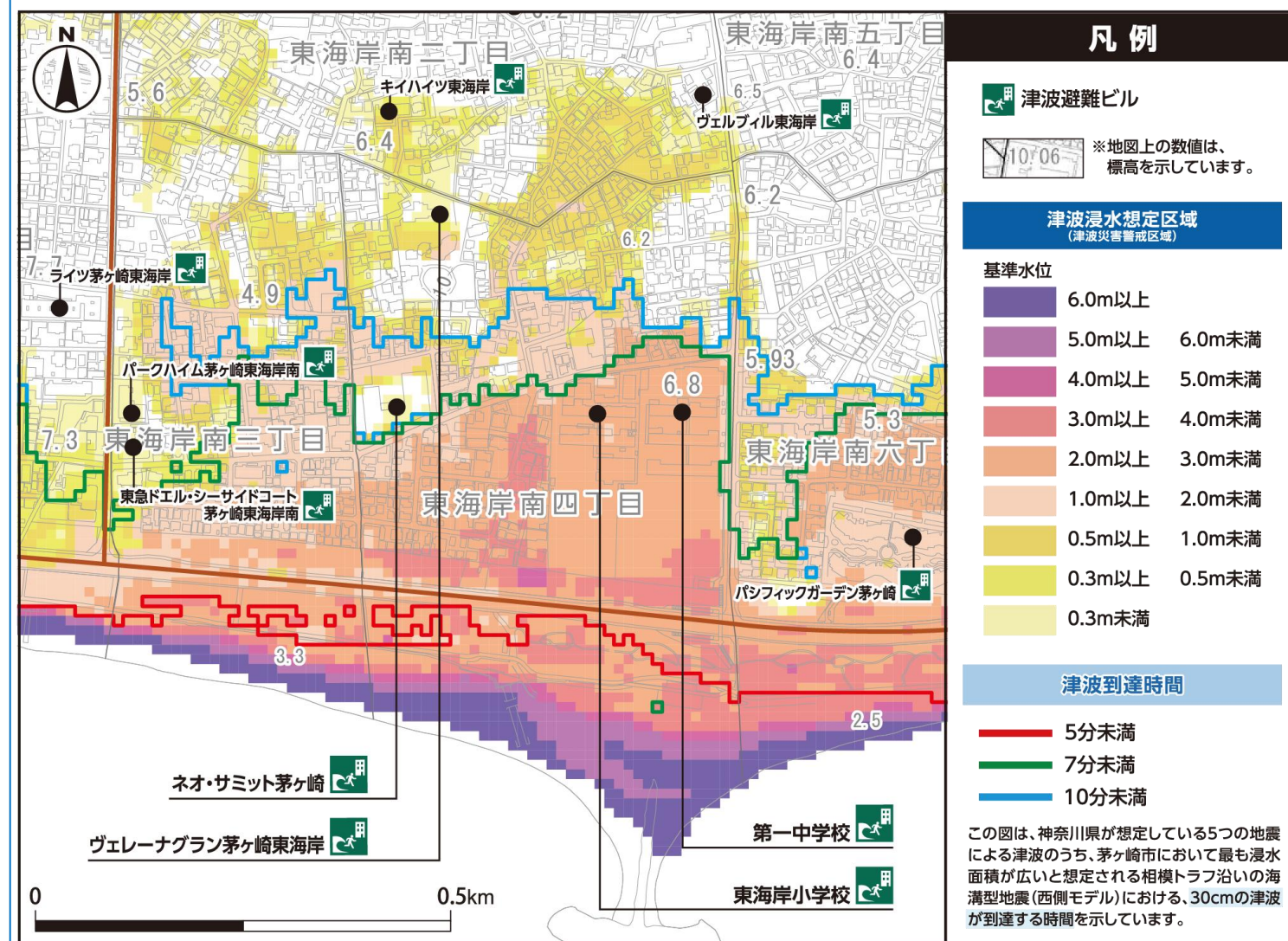
## 津波ハザードマップが配布されました

茅ヶ崎市は、令和7年3月24日に神奈川県より津波災害警戒区域(※)の指定を受け、新たな津波ハザードマップを作成しました。

津波ハザードマップは、9月中旬から下旬にかけて市内全戸に配布されましたので、ご確認いただき、さらなる備えを進めていきましょう。

※津波災害警戒区域：津波災害を防止するために警戒避難体制を特に整備すべき区域

(土地利用等に規制はありません)



茅ヶ崎市の公式サイトからも、津波ハザードマップを閲覧・ダウンロードできます。

茅ヶ崎 ハザードマップ

検索



## 一緒に活動していただける方を募集しています

自主防災会は、各自都合が良い時に、各自ができる範囲で、無理なく活動する集まりです。ご興味をお持ちの方は、お気軽にご連絡ください。(会員数47人(令和7年4月現在))

[bousaireader@googlegroups.com](mailto:bousaireader@googlegroups.com)

東海岸南四丁目自治会ホームページはこちら！  
新たな取組み！ 回覧板もご覧いただけます





## 火山の防災対策



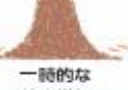
### ～富士山は活火山です～

富士山は、活火山なので、将来噴火することも十分に考えられます。

津波と同じように、国等で構成される組織が「富士山ハザードマップ」を作成し、そのハザードマップをもとに、神奈川県が「富士山火山防災マップ」を作成・公表しています。ここでは、その一部を紹介します。

噴火に関する警報などの情報は、気象庁が発表し、報道や市などを介して我々に伝わります。

#### 火山活動状況に対応した火山防災情報の発表

活動状況	発出される情報	概要
 噴火開始	噴火速報	登山者や周辺の住民に対して、 <b>火山が噴火したことを速急にいち早く伝えるための情報</b>
 地震急増 地殻変動	噴火警報	噴火に伴って <b>生命に危険を及ぼす火山現象の発生が予想される場合</b> やその危険が及ぶ範囲の拡大が予想される場合に警戒が必要な範囲(生命に危険を及ぼす範囲)等を伝える情報
 火山の状況に関する 解説情報(臨時)	火山の状況に関する 解説情報(臨時)	噴火警報発表基準に現状達していないが、今後の活動の推移によっては <b>噴火警報を発表する可能性がある</b> と判断した場合、または判断に迷う場合に、火山活動の状況や防災上警戒・注意すべき事項等を伝えるための情報
 火山の状況に関する 解説情報	火山の状況に関する 解説情報	現時点では、 <b>噴火警報を発表する可能性は低い</b> が、火山活動に変化がみられるなど、 <b>火山活動の状況を伝える必要がある</b> と判断した場合に、適時発表する情報



#### 噴火しそうなとき、噴火が始まったとき

- ・噴火する兆候の情報が流れると、生活物資が困難になることが予測されます。  
→ 1週間程度は生活できるよう、普段から備蓄しておきましょう。
- ・神奈川県内に溶岩が到達する可能性は、火口位置がわかってから明確になります。  
→ 溶岩流については、噴火前に過度に心配する必要がありません。
- ・火山灰を降らせる場合、噴火開始後数十分から2時間程度で、県内各地に降灰があり、鉄道や車両が利用できなくなる可能性があります。  
→ 医療や介護の必要な人は、現在のサービスが

#### 火山灰や軽石を出す大規模な噴火の場合広い地域に火山灰が降ります



『富士山火山防災マップ』(内閣府 富士山火山防災協議会)から引用

風向きや噴火の規模、火山からの距離によって火山灰の厚さは変わります。最大級の噴火の場合、神奈川県内では30cm以上となる可能性があります。

#### 降灰があると

- 30cm以上：火山灰の重さによっては、木造家屋が倒壊するおそれがあります。降灰の少ない地域や堅牢な建物への避難を考えてください。
- 10cm：雨(1時間あたり10mm)が降ると川や谷筋で土石流が発生しやすくなります。雨が降ったら、川などに近寄らないようにしましょう。

火山に備え、非常持ち出し品に、「マスク」「ゴーグル」も用意しておきましょう

## 海岸地区合同防災訓練を開催

### ～今年も体験できるイベントが盛沢山！～

10月18日(土)に東海岸小学校において、海岸地区合同防災訓練が実施され、多くの方が参加しました。体育館を避難場所として開設し、参加者はスタンプラリー式に体育館内、校庭、校舎内で各イベントを体験しました。

各自好みのイベントに参加してスタンプを集めることで、様々な体験しながら防災に関する理解を深めるとともに、地域のつながりも得て、さらには防災グッズを家庭に持ち帰ることができました。

今年参加できなかった方は、来年は是非、ご参加ください！



体育館では災害用備蓄教材の展示



災害用トイレは色々な種類があります



ペットと避難の疑似体験



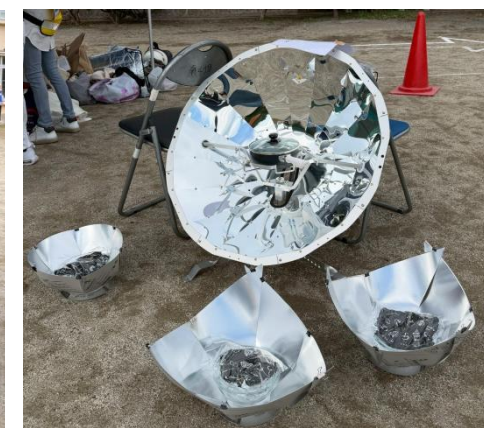
煙体験ハウスは、姿勢を低くして避難



消火器での当て



防災食試食会・ソーラーキッチン



起震車で関東大震災を体験